

スクリーンインキ

反応型インキ

一般印刷 絶縁 | 二液熱硬化型

762インキ

強化ガラスを使用した窓枠の印刷用に開発したインキで、絶縁性にも優れます。

製品の特長

- 強化ガラスやハードコートプラスチック基材への接着力と隠蔽性、印刷作業性に優れています。
- 絶縁抵抗に優れ、高温での環境でも安定した絶縁性が得られます。
- 薄膜高濃度での印刷が可能で、印刷作業性も優れています。
- 高級感のあるピアノブラック調の色相が得られます。
- 特製品でOCAとの濡れ性を向上させたMATT BLACKの設定もあります。
個別資料をご確認ください。

特性

印刷作業性 隠ぺい性 接着性 絶縁性 ノンシリコン

推奨被印刷物

材質

金属、ガラス、セラミック、ハードコート処理面 ガラス 強化ガラス ハードコート処理面 ハードコートアクリル
ハードコートプラスチック

最終製品

タッチパネルの窓枠

カラー・グレード

NOSI色

00CLEAR 95CONC_BLACK COOL_WHITE MATT_BLACK

使用方法

- そのまま印刷できます。
希釈が必要な場合はPETリターダーを5%添加してください。
- 乾燥を早くしたい場合は、PC溶剤またはテトロン溶剤（標準、遅乾）を使用してください。

刷版

版の種類	メッシュ	洗浄	推奨印刷膜厚
<ul style="list-style-type: none">ハードコート基材への印刷<ul style="list-style-type: none">ポリエステル版強化ガラスへの印刷<ul style="list-style-type: none">写真版	<ul style="list-style-type: none">ハードコート基材への印刷<ul style="list-style-type: none">420メッシュ	ビニール洗用溶剤	約3~5 μ m

硬化方法・硬化条件

- ハードコート基材へ印刷する場合：80°C60分
- 強化ガラスへ印刷する場合：150°C30分

反応硬化条件

硬化剤・促進剤

- ハードコート基材への印刷
 - JA-930、10部
- 強化ガラスへの印刷
 - JA-980、10部
 - JA-1080、2部

試験データ（環境・物性・耐候性・性能など）

結果

試験項目	試験方法	結果
透過濃度	透過濃度計での測定値	CONC BLACK : 5.5 COOL WHITE : 0.42
耐温水性	80°Cの温水に4h浸漬／1h後十字カットセロテープ剥離試験	異常なし／剥離なし
耐煮沸性	1h煮沸／1h後十字カットセロテープ剥離試験	異常なし／剥離なし
耐アルコール性	エタノール、荷重1kg 往復1000回ラビング	異常なし
鉛筆硬度	750g荷重 塗膜剥離にて判定	CONC BLACK : 5H COOL WHITE : 4H
耐アルカリ性	40°C・5%NaOH水溶液 5分浸漬	異常なし
耐酸性	40°C・5%H ₂ SO ₄ 水溶液 5分浸漬	異常なし
抵抗値	絶縁抵抗計1000V	1.0 × 10 ¹⁴ Ω

注意事項

- 硬化剤、及び添加剤は、湿気と反応して硬化する為、容器は常に蓋をしてください。保管の際には密栓して冷暗所に保管してください。
- インキの膜厚により絶縁性は変化します。
- 非シリコン系の製品です、シリコン等の混入にご注意ください。
- ご使用に際しての安全上の注意事項に関しては、製品の安全データシート（SDS）をご参照下さい。
- 当インフォメーションに記載されている内容は予告無しに変更・改訂する場合があります。
- この特性データは、弊社の実施した評価結果に基づくもので、お客さまのご使用時の製品特性を保証するものではありません。
- 使用の際は、実際に使用される装置及び被着材での評価結果に基づき、条件を十分ご検討の上、ご使用下さい。